

# 月刊



編集発行 一般社団法人 西宮市老人クラブ連合会 〒663-8233 西宮市津門川町2-28 福祉会館内 ☎0798-34-3334

## こんにちは！「あいさつ」から広がる友愛活動



西宮市オリジナルの花『エンジェルス・イヤリング』 写真提供 田中 積氏(用海校区)

笹の葉ずれの音を神の降臨ととらえた古人は  
 もろもろの願いを短冊に託し神に祈った  
 平成の世でも二人の出会いが幻想的に演出されるとか  
 人里ではこの時季かんがい用池の樋が抜かれる  
 大物と格闘する大人たちにまじり 大量の小えび  
からすがい 烏貝 菱の実をとった その日限りの子ども天国  
 緑の空間づくり順調なれど 葉物かつる物かわが家の  
 暑さしのぎ草 今だ思案中



「ちよつと」という言葉  
 を一日何回使います  
 か。ちよつと分らない。  
 い。ほらもう使いま  
 したね。▼すみません

がこれと同じようなボタンはあり  
 ませんか？店の人は奥の箱を探し  
 て、ちよつとありませんね。ちよつ  
 と無いとは論理的には説明がつか  
 ない言い方です。▼この絵はいい  
 けどこのあたりがちよつとという  
 と、マイナス評価の表現となりま  
 す。▼あの人はちよつとも褒め言  
 葉ではありませんし、次の日曜日  
 はちよつとも、全面的否定ととら  
 えられます。▼ちよつとお先には、  
 お先に！よりも柔らかくお詫びの  
 気持ちが表示されています。▼ちよつ  
 とお茶でも、ちよつと一杯行きま  
 しょうかをそのまま、まともに信  
 じたら、二時間も、場合によって  
 は終電車までということになった  
 ときはありませんか。▼トワイラ  
 イトエクспレスが復活するよう  
 ですが、三十万円とは値段もちよつ  
 としたものです。という文章も違  
 和感なく読めます。▼老人会に入  
 りませんか？老人会は、ちよつと  
 と言われないような仲間づくりを  
 ねらっているのですが、どうでしょ  
 う。  
 (瓦木・荒巻)



◇鳴尾球場跡地  
全国高等学校野球選手権大会の前身である、全国中等学校優勝野球大

甲子園浜校区の南側、鳴尾浜公園に「鳴尾球場跡地」として石碑が建てられています。  
記されている文章を紹介します。

**高校野球の聖地 甲子園球場の前身 鳴尾球場のこと**  
甲子園浜校区  
会長 土井 昭治

**老人クラブ連合会 校区会長便り No.27**

会は、1915(大正4)年大阪・豊中球場で産声を上げ、1917(大正6)年の第3回大会から、鳴尾球場に会場を移した。第4回大会は「米騒動」のため全国大会が中止されたが、以後1923(大正12)年の第9回大会まで6回この地で行われた。

鳴尾球場は1907(明治40)年、関西競馬倶楽部(のちの阪神競馬倶楽部)が建設した鳴尾競馬場を、その後阪神電鉄が借り受け、同球場に開設したものである。  
走路の内側約16万5千平方メートルに、2面のフィールドを設け、木造移動式スタンドを周囲に並べて、5千ないし6千人の観客を収容した。

全国の参加校が1回大会の71校から増加の兆しを見せ、代表校数も16校から次第に増えた。  
フィールドが1面しかない豊中では、5日間の会期で開催が困難になったのが、移動の大きな理由である。鳴尾に移ってから「中等野球」の人氣は年ごとに上がり、第6回大会から詰めかける観衆をさばききれなくなった。第9回

の配布  
(女性部)  
・7月2日(木)委員会・一円募金及び前期健康講座の開催  
(三役会)  
・新任会長・中堅リーダー研修会(6月24日(水)午後1時30分～3時)  
・三役の役割分担  
(事務局)  
・ことぶき研修バス(9月分)の割当  
・平成27年度実費弁償の支払  
・新理事等の登記  
・愛称「西宮いきいきクラブ」のロゴ  
・INAC神戸の無料招待券の配布予定  
・大阪松竹座9月公演「もとの黙阿弥」の半額チケット販売予定  
※次回の定例会  
7月8日(水)西宮老人福祉センター  
三役会・午前9時30分  
理事会・午前10時

**市老連理事会 6/10**

※西宮市から補助金入金予定日について  
【議案事項】  
1 館外研修と宍粟市老連との交流会について

**【報告事項】**

〈広報部〉  
・L版いぶき第59号 6月末発送予定  
・月刊いぶき第192号8月9月合併号  
原稿依頼(原稿締切…7月8日(木))  
〈文化教養部〉  
・カラオケ教室の開催状況  
〈体育部〉  
・高齢者の楽しい体力測定開催  
・第1回グラウンド・ゴルフ大会成績表

7・8月の行事予定

7月2日(木)	委員会・感謝の一円運動	11:00
	健康講座	13:30
8日(木)	三役会	9:30
	理事会	10:00
	館外研修(宍粟市交流事業)	11:00
8月12日(木)	三役会	10:00
	理事会(書面発送)	15:30
	西宮市との定例会議	
13日(木)	文化教養部委員会	13:30
20日(木)	体育部委員会	13:30



**各委員会だより**

**プロジェクト部の紹介**

プロジェクト部  
部長 小林 登

プロジェクト部が発足して1年が経ちました。発足時に4つの課題を取り上げました。うち2つの課題は解決を見ました。1つは、愛称募集で「西宮いきいきクラブ」が当選し、現在使用されています。2つ目は、ことぶきバス積立金の課題でしたが、平成27年度からことぶきバス1回利用ごとに18000円の使用料を支払っていただき、そのうち4000円は積立金とすることが決定しました。  
後の2つの課題は、会員増強支援と単位老人クラブ活性化支援の方策を検討することでした。熱心な議論を重ねた結果、アンケートを実施。単老会長と校区老連会長の全員を対象に、その活動の実態を記名式で回答していただき、現在集計中です。340以上ある単老は、それぞれ発足の事情や発展の歴史があります。また地域の事情がいろいろあり、一概にこうでなければならぬと決めつけることはできません。しかし、こうした習慣を長年続けている間に、徐々に組織や活動が硬直化して、なんとなく身動きがとりにくくなっているのも事実です。  
今年度は、会員増強・単位老人クラブ活性化支援チームは合体系し、引き続き課題に取り組みます。また新たに「事業見直し」を課題に付け加えました。  
西宮市老連は多くの事業を手掛けています。社会的環境、社会的意識の変化などにマッチしているか、収入・費用のバランスの妥当性はどうかなどを、厳しく問い直そうというのが、この課題を取り上げた目的です。  
ベテランの委員構成ですが、心構えは新鮮な方ばかりです。プロジェクト部の使命は如何に重要かということも、委員一同認識しています。  
会員の皆様から暖かいご支援を賜りますようお願いいたします。



大会の準決勝、甲陽中学―立命館中学では観衆が場内に流れ込み、試合続行が一時不可能となるありさまだった。  
こうした事態が、阪神電鉄に甲子園球場の建設を決心させた。  
高校野球の聖地「甲子園」誕生のきっかけとなった、鳴尾球場を永久に銘記するため、その跡地に石碑を建設した。  
1993(平成5)年8月6日  
朝日新聞社  
日本高等学校野球連盟  
西宮市



**会員文芸**

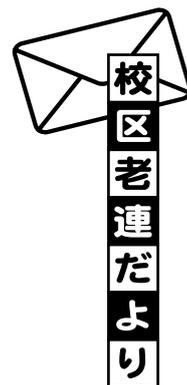


**◇俳句**

グループのはづむ話に青田風  
子等帰りやと二人の夏休み  
朝まだき無人プールの蒼きこと  
つゆ晴間畦一列に園児ゆく  
ミニ菜園曲りもありし胡瓜かな

段上校区 原土さだ子





### 台風とことぶきバス

香栢園校区

広報部員 竹田弘子

みなさんはことぶきバスの日が台風にあたった経験がありますか、その時どうなさいました？

5月12日香栢園地区南バスでは、当初嵐山散策、八ッ橋庵(昼食)、東寺とコースを計画していました。

ところが10日に、12日台風発生の予報が出て、当初雨天を想定していなかっただけに慌てました。

中止の話も出たがその日を楽しみにしてくださいとある会員の顔が浮かび、何とかしなくてはと。

やっと屋根のあるコースに変更して決行しようと、幹事で話し合いました。

変更コースは二条城(二の丸御殿内30分、二の丸庭園1時間弱の見学)。

次に八ッ橋庵にて食事。昼食後は京の台所、錦市場(京都にしかない食品、小物、漬物等々の買い物は女性の心を躍らせるものがある筈)。その後錦天満宮にお参りして、残つ

た時間は京極散策。全て屋根のある場所なので、雨でも何の危惧もないと高をくくっていました。

当日曇天ではあったが、午前中はなんとか持つであろうと判断して、まずは二の丸御殿に入りました。慶長7(1602)年徳川家康の造営。

一歩足を踏み入れたその建物は、歴史の重みをいやおうもなく感じ、圧倒感で不思議な世界に迷い込んだような錯覚をもたらしました。

まずは御殿の襖絵「松鷹図」は狩野探幽作。まるで生きている様。將軍の居間と寝所にあたる白書院、二の間には水墨画で中国の「西湖」が描かれています。

二の丸御殿は、黒書院・二の間・老中三の間の造りです。黒書院は將軍と諸大名との私的な対面所、大広



間と同じ書院造りで、襖絵は狩野尚信筆。老中の詰所は三部屋あり、襖絵は「雪中柳鷺図」。

大政奉還の舞台にもなったその大広間は、昔むかし歴史で習った記憶を少しだけ蘇らせます。

次の見学予定地の二の丸庭園は小堀遠州によって作庭されました。池の中に蓬萊・鶴・亀の三島を置き、石橋を架け、滝を造り、その力強い意匠は絢爛豪華な桃山建築群との調和を見せませす。

徳川家の威光を示す豪壮なる城郭庭園として誇っています。

さて二の丸御殿を出た途端ポツポツと落ちだしました。傘を持っていれば平坦な道なので雨でもお庭を廻れたのに、残念ながら類まれなる名庭を見ることがなく、心引かれながらバスへと走りまわりました。雨は本格的に降りだしました。

昼食は今年度からランクを上げたので好評でした。

次に本日一番のイベント、錦市場でお買い物です。先の場所で購入物を控えて期待。四条通り大丸前下車、徒歩2分で錦市場に入る予定でしたが、四条通りに観光バスは入れない、烏丸通りなら止められるという運転手さん。烏丸から錦市場までは雨の中20分ほど歩かねばならない、それはどうかと相談していたところ、雨



が一段と激しくなりました。

盛会長が「これで帰った方がいいのでは？」と皆さんの承認を得て、まっすぐ帰路につきました。西宮着3時でした。

「国宝の二の丸御殿、重文の唐門を見ることができて良かった」との皆さんの声に救われました。

次回は天気であれと願いました。

### 編集後記

▶7月に入り暑さも本物となりました。気がかかる食中毒。よく洗い、よく加熱、すぐ食べる、この三原則を守りましょう。精神的にも肉体的にも疲れが残ると厄介。食材がもつ栄養素を生かして夏バテを防ぎましょう。▶豚肉とセロリの炒め物、料理にアクセントをつける程度に豆板醤を。サラダにはオリーブ油を。▶お腹周りを冷やさないよう。あしたの為にきょうをすっきりと。